

農業簿記 1 1

「サービスパック」利用マニュアル

ソリマチ株式会社

■本サービスパックの対応内容

本サービスパックは、「農業簿記11」のいくつかの機能を改良したものです。
農業簿記11をご活用いただくため今後もサービスパックで内容の充実を継続する予定です。

■制限事項

本アップデートプログラムには以下の制限があります。
□農業簿記11 Ver.11.00.00 がインストールされているパソコンをお持ちのお客様のみ
が導入可能になります。

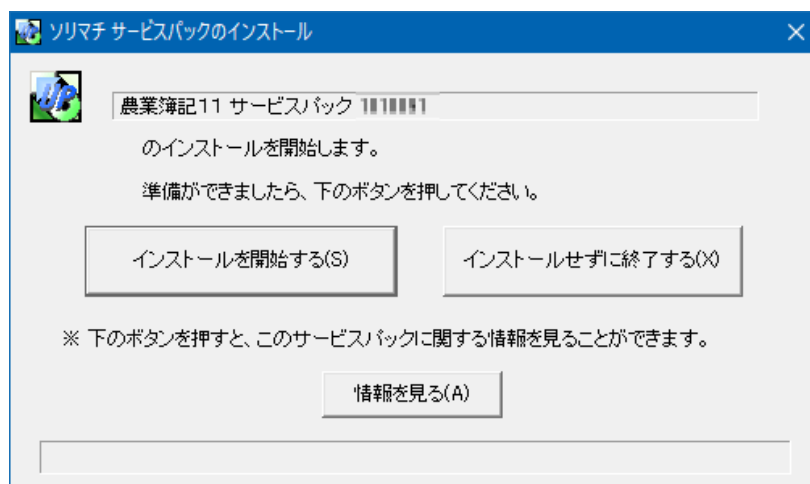
■注意事項

農業簿記11を起動している状態では行えません。

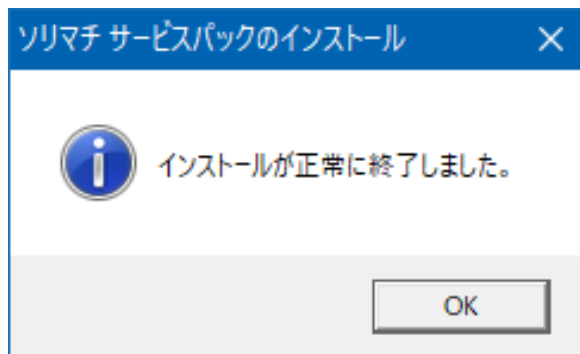
■インストール手順

プログラムは圧縮されており、ダウンロード後、「bk11sp00000000.exe」を実行すると、
自己解凍の後に次の画面が表示されます。

- ① 農業簿記11が起動していないことを確認した後に、[インストールを開始する] をクリックしてください。確認メッセージが表示され、[はい] をクリックするとインストールが開始されます。



- ②インストールが完了すると以下の画面が表示されます。
サービスパックのインストールはこれで終了です。



インストール後、農業簿記 1 1 を起動して、通常通りお使いください。

解決される不具合・変更点の詳細

・接続キットを利用し、農協ヘデータ送受信したときに一部のデータが欠落していました。

- ・接続キットを利用して農協のサーバーに送受信したとき、「修正履歴」、「仕訳チェック項目」、「仕訳チェック科目」の情報が正しくサーバーから送信されていなかった不具合を修正しました。

・電子帳簿保存する状態で、部門設定にて特定の操作を行うと電子帳簿保存の記録がされませんでした。

記録されなかった操作は以下の3つです。

- ・①初めて部門を追加し部門設定を終了する際に表示される「部門有の勘定科目設定」画面で、勘定科目の部門管理が無→有の履歴が記録されない。
- ・②最後の部門を削除し部門設定終了時に「勘定科目に部門管理ありのマークが付いているものを全て自動的にクリアします」というメッセージが表示された際に勘定科目の部門管理が有→無の履歴が記録されない。
- ・③部門が登録済みの状態で部門階層を変更し「部門情報を初期化します」というメッセージが表示された際に部門の削除の履歴が記録されない。

・農業簿記9以前のデータをコンバートする際にデータコンバートに失敗する場合があります。

- ・農業簿記9以前のデータをコンバートする際に「引き継ぐデータを指定する」及び「バックアップファイルから」を選択して実行すると「農業簿記9の読み込みに失敗しました。」というエラーメッセージが表示される不具合を修正しました。

・取引データ取込にて、以下の不具合を修正しました。

- ・①農業簿記11 「日常」-「JA 取引」-「取引データ取込」
「取引データ形式:北海道クミカン形式」で取引データ取込を実行して仕訳を作成すると、仕訳データの摘要下段に“¥”が出力されていませんでした。
- ・②JA 北海道版 接続キット 「日常」-「JA 取引」-「取込履歴」
JA 取引データを取引データ一覧に表示した時に数量が表示されていませんでした。
- ・③標準版 接続キット 「日常」-「JA 取引」-「取引データ取込」
JA 取引データの税率に 8%(軽)が指定されている場合に消費税 3%の仕訳が作成されていました。

・取引データ取込にて、以下の不具合を修正しました。

- ・ソリマチ形式で取り込みを行った際に、JA科目に対応付けされていた勘定科目が消費税を発生しない税区分のときにエラーメッセージが表示され取込できませんでした。

・初回起動時に旧製品の環境情報や機能設定の内容を引き継ぐ際に一部引き継がれていない情報がありました。

- ・帳簿の「伝票番号の付番方法」を旧製品から引き継ぐように修正しました。

・JA 取引の初期設定にて、他のパソコンで初期情報を出力し初期データとして取り込んだときにエラーが発生して取り込めない場合があります。

・他のパソコンで農業簿記11のJA取引の初期データを正しく取り込めるように修正しました。

・取引データ取込にて、以下の不具合を修正しました。

・ソリマチ複合仕訳形式で取り込みを行った際に、振替伝票が切り替わったときに貸借金額の合計が一致しないとエラーメッセージが表示されて取込できない場合があります。

・簡易振替伝票入力(3段)、出納帳入力(3段)、元帳(3段)にて、フォーカス位置の伝票が振替伝票形式のときに Ctrl+3 キーを押下すると消費税率リストが開いてしまう。

・フォーカス位置の伝票が振替伝票形式のとき、Ctrl+3キーで消費税率リストが開かないように修正しました。

・取引データ取込にて、以下の不具合を修正しました。

・ソリマチ複合仕訳形式で取引データ取込を行った際に、借方金額、借方消費税金額、数量、貸方金額、貸方消費税金額が所定の桁数に満たず、半角スペースを使って桁数を埋めていた場合にエラーを検出して取り込みができませんでした。

・取引データ取込のれん太郎との仕様差を改善しました。

- ・取引データ形式が「DOS版れん太郎形式 100Byte」でかつ、取込対象組合員が 9999999 のとき、対象となる組合員コードのチェックは行わないように改善しました。
- ・取引データ形式が「DOS版れん太郎形式 105Byte」でかつ、取込対象組合員が 999999999999 のとき、対象となる組合員コードのチェックは行わないように改善しました。
- ・取引データ形式が「ソリマチ形式 120Byte」でかつ、取込対象組合員が 99999999 のとき、対象となる組合員コードのチェックは行わないように改善しました。
- ・取引データ形式が「ソリマチ形式 124Byte」でかつ、取込対象組合員が 999999999999 のとき、対象となる組合員コードのチェックは行わないように改善しました。

・消費税情報設定にて、申告区分を免税以外から免税に変更した際に仕訳辞書の税率が「日付に従う(標準)」になってしまう。

- ・消費税情報設定で申告区分を変更する前の仕訳辞書の税率が保持されるように修正しました。
- ・仕訳辞書登録にて、申告区分が免税の場合に消費税率が表示されていませんでしたが表示するように修正しました。

・取引データ取込にて、以下の不具合を修正しました。

・複合仕訳形式の複合仕訳行で対応付けや値の不備を検出した場合、それ以降の複合仕訳で借方・貸方の合計金額の不一致エラーが出力されていました。

・農業簿記11が突然終了する場合があります。

- ・帳簿処理の終了時にメモリやリソースが解放されない場合があったので修正しました。
- ・一覧表部品にて、チップヘルプ表示が正しく行われない場合があったので修正しました。

・いくつかの機能で処理を高速化しました。

- ・帳簿・集計系の機能で処理内容を見直して動作を高速化させました。

・仕訳データ受入にて、形式が農業経営簿記 V5 プラス形式のファイルを指定するとエラーメッセージ”勘定科目ファイルの読み込みに失敗しました。”が表示される場合があります。

以下の条件を全て満たす行がある場合に発生します。

- ・ファイル形式が農業経営簿記 V5 プラス形式
- ・伝票日付が 2019/10/01 以降
- ・借方も貸方も消費税が発生しない消費税区分の勘定科目